

◆診断書の提出が2年に1度になります◆

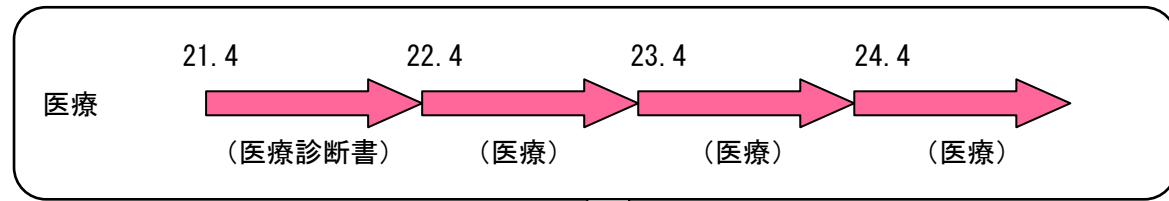
平成22年4月支給認定分の申請から診断書の提出が「2年に1度」になります。
平成21年度中に診断書を提出して認定された方は、平成22年度の再認定申請の際は、診断書の提出が不要です。

ただし、症状の変化により、「重度かつ継続」の該当・非該当を判定する必要がある場合は、診断書が必要です。

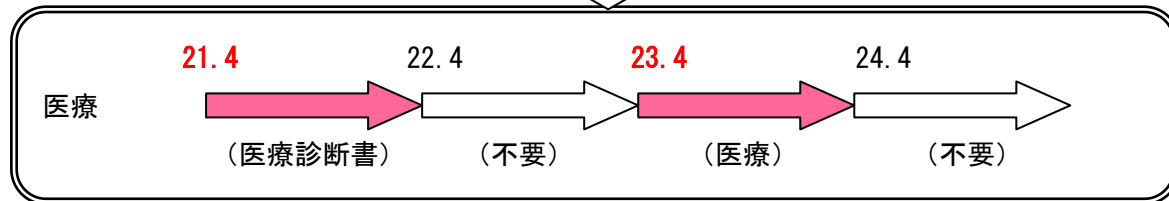
申請手続きは、これまでどおり毎年必要ですので、ご注意ください

【医療費単独の申請ケース】

(改正前)

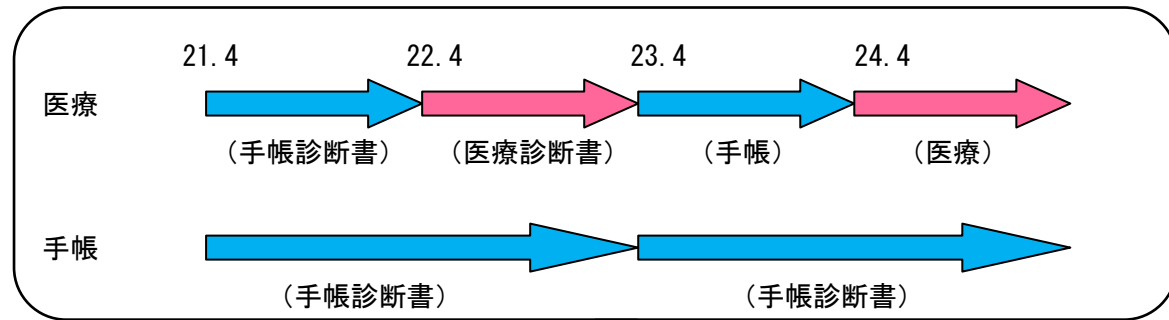


(改正後)

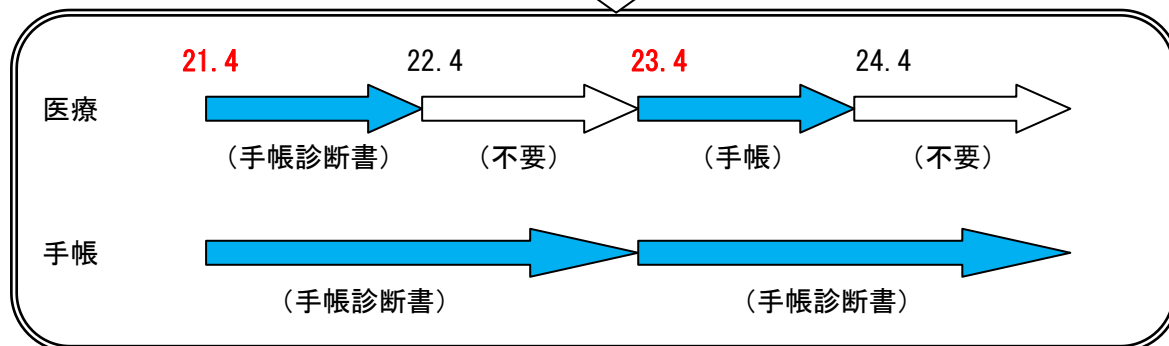


【医療費と手帳の同時申請ケース①】

(改正前)

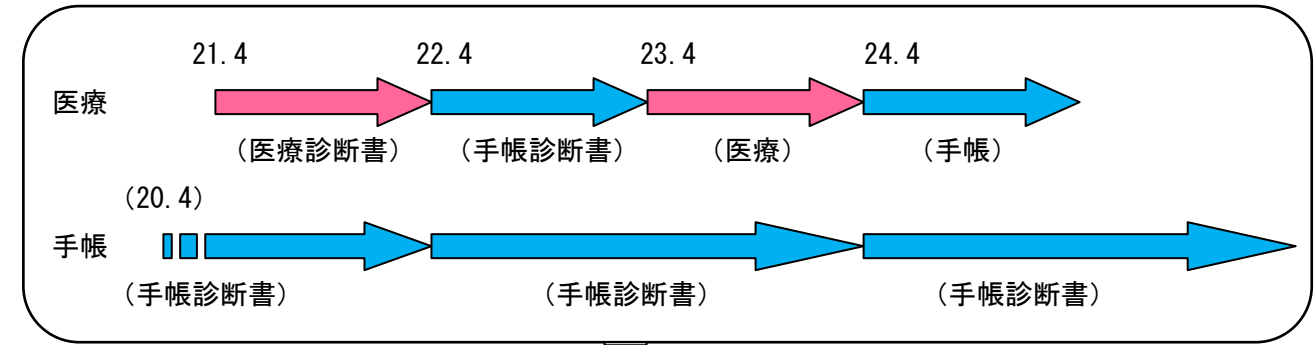


(改正後)

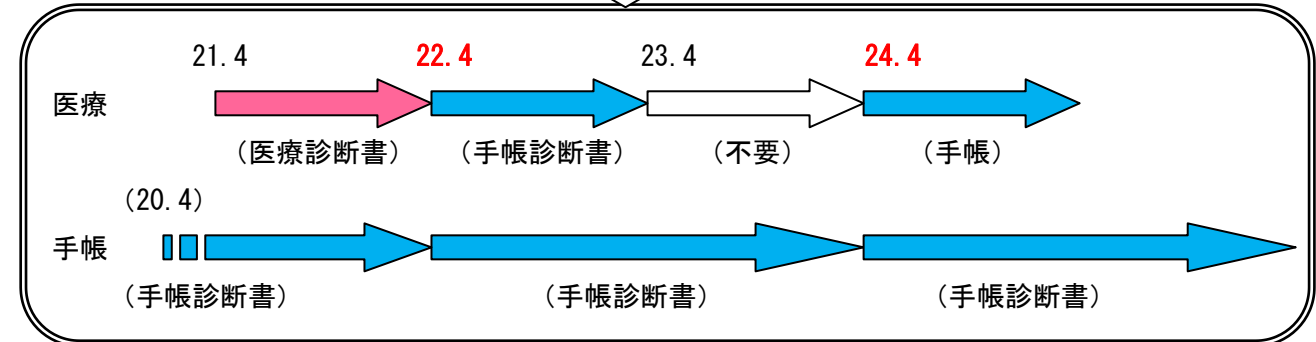


【医療費と手帳の同時申請ケース②】

(改正前)

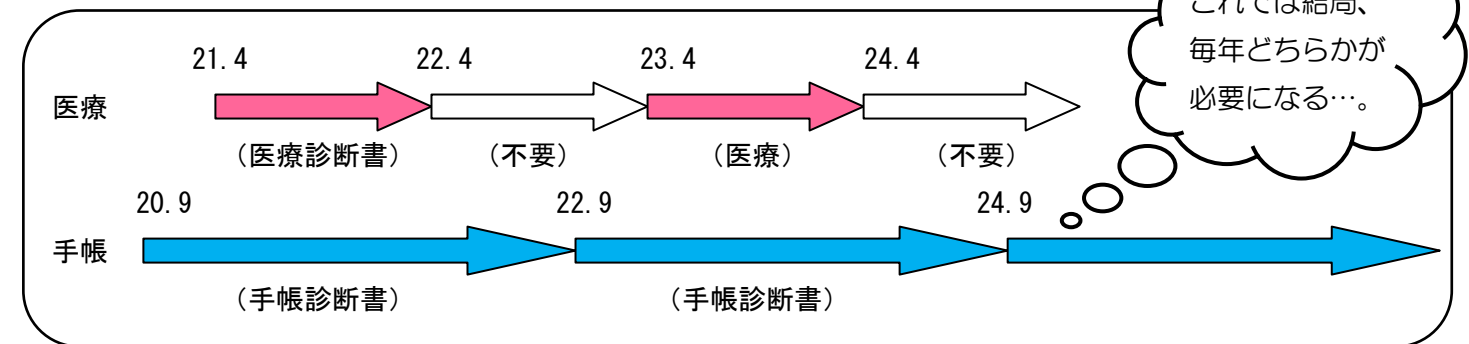


(改正後)



◆手帳と申請時期を合わせることができます◆

受給者証の有効期間を短縮し、手帳の有効期間と合わせることによって、次回以降の申請において医療と手帳の同時申請ができるようになります。***手帳の有効期間が1年未満であること*** (更新時期が異なるため同時申請できない)



(有効期間を合わせると…)

